

診療科のご案内

医療法人
団伸会 **奥島病院**
〒790-0843 松山市道後町2丁目2番1号
TEL.089-925-2500 FAX.089-922-6339

診療科目

内 科
消化器科
呼吸器科
循環器科

外 科
整形外科
脳神経外科
泌尿器科

婦人科
リハビリテーション科

外来診療担当医のご案内【平成28年4月分】

平成28年4月1日現在

診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内 科* (消化器・呼吸器・循環器)	午前	奥島 佐藤*	宮内 佐藤*	奥島	宮内	山之内*	岡崎 重松 坂尾
	午後	宮内	奥島		吉田	宮内 山之内*	
循環器内科	午前			大蔵			西村
	午後						
糖尿病専門	午前					羽立	
	午後						
整形外科	午前	白木	竹葉	白木 ※1・3の水曜日 高橋 ※2・4の水曜日	忽那	白木	白木
	午後	鈴木	手術日 (午後休診)		手術日 (午後休診)	鈴木	
脳神経外科	午前	中川	渡邊 高野	中川		中川	畠山 楠井
	午後				中川		
泌尿器科	午前	関	関	関	関	関	関
	午後						
婦人科	午前	今井 千葉 横田	今井 千葉	今井 千葉	今井 千葉 横田	今井 千葉	横山 本田
	午後	今井 千葉 横田	手術日 (午後休診)		今井 横田 (当日受付のみ)	千葉 (予約のみ)	
睡眠時呼吸障害外来	午前				淡野		
	午後						

◇内科・外科 - ※1 土曜日は、愛媛大学 岡崎・重松・坂尾による当番制で1名の医師が診療します。

◇整形外科 - 午後の診療は、緊急手術のため休診する場合があります。

◇脳神経外科 - ※2 火曜日は、愛媛大学 渡邊・高野による当番制で1名の医師が診療します。

※3 土曜日は、済生会松山病院 畠山・楠・荒井による当番制で1名の医師が診療します。

◇婦人科 - ※4 土曜日は、松山赤十字病院 横山・本田による、それぞれ月1回の当番制で1名の医師が診療します。
尚、当日受付の診療のみで、予約の診療は行ってありません。

◇各科専門医によるセカンドオピニオンを承ります。料金は1時間以内10,000円(+消費税)となります。

受付時間

平 日：午前8時30分～11時30分／午後1時～4時30分

水曜日・土曜日：午前8時30分～11時30分

診療時間

平 日：午前9時～12時／午後1時30分～5時

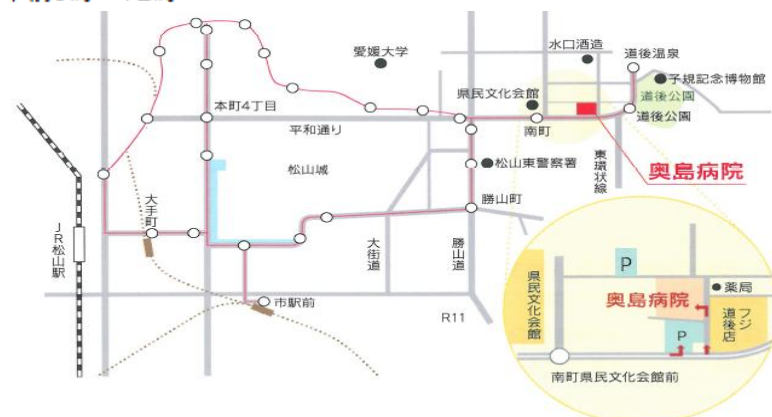
水曜日・土曜日：午前9時～12時

休診日

日曜日・祝祭日

面会時間

午後2時～午後7時



【アクセス】伊予鉄 市内電車「南町」電停より徒歩5分、「道後公園前」電停より徒歩3分



医療法人団伸会 奥島病院



おくじま通信

Vol.12

2016年
4月

《理念》最善をつくす信頼ある病院・献身と寛容の心で行う医療と介護



ごあいさつ



当病院は私の祖父、愛治郎が大正4年に一番町で開院し、この道後の地で昭和29年に先代團四郎が引き継いで昨年で100年を迎える事が出来ました。

これも一重に地域の方々、松山で活躍された先人の先生方をはじめとする多くの先生方、また関係企業の方々、もちろん当院で働いてくれた職員及び現職員の力のおかげと、まことに感謝しております。

また、100年に合わせ当病院は増築及び耐震化工事も終了しました。3室の手術室、愛媛県産の木材を存分に使用したリハビリ室、広々とした医局、浴室及び厨房を増築し、耐震化工事に合わせて病室をリニューアルして患者様の居住性を良くしました。

私ども、中小病院のこれからは 大学、県、日赤、市民、済生会など超急性期病院の後方支援として亜急性期の患者様を引き受ける事。市中の病院・診療所・施設の先生方との病病連携及び病診連携をさらに強めて行くことであります。

当院は、半分の病床は医療療養であり、リハビリも回復期リハビリに負けないくらい力を入れております。もちろん輪番制救急をおろそかにするものではありません。今後も、引続き当院をご活用いただければ幸いです。



平成27年11月13日
「道後温泉ふなや」にて
100周年記念祝賀会を開催し
多くの先生方、関係者の方にご
出席いただきました。



院長 奥島 伸治郎

健康教室開催報告

■日時:平成27年10月24日(土)午後2～4時
■場所:奥島病院6階 会議室



第1部 泌尿器科医の立場から

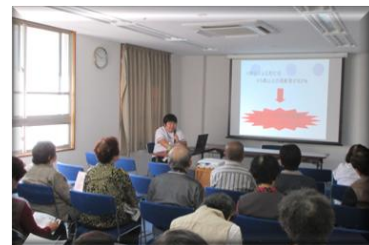
『男性更年期障害について』

講師: 關 伸光
泌尿器科専門医 指導医
(日本泌尿器科学会)

第2部 言語聴覚士の立場から

『摂食嚥下障害の理解とケア』

講師: 伊東 伸晃 (言語聴覚士)



【平成28年度の開催予定日】 5月7日(土) / 10月22日(土)

当院では、地域の皆様に健康管理により病気予防をして頂くために健康教室を開催しております。
参加は無料、お申し込みの必要はありません。お気軽にご参加ください。

院内旅行にってきました！

当院では、毎年8月後半から11月にかけて、院内旅行を行っています。入院施設のある病院ですので、職員全員が一度に行くことができず、3～4班に分けて実施しております。昨年は「近場でゆったり」をテーマにし、事務長の「イルカと泳いだら子供は喜ぶんじゃない」の一声で、徳島・高知に行くことになりました。

当院の旅行の大きな魅力の1つが、小学生以下の子供の同伴OKというところです。私は今まで3つの会社に勤務させて頂き、社員旅行にも参加させて頂きましたが、こんな会社はありませんでした。

予想通り、イルカと泳いだ前半の班は、すごく楽しかったと聞いています。私も子供とイルカと泳げる班に参加する予定だったのですが、参加者が多く、蟹漁コースの班に参加しました。子供は、蟹漁に行く前の漁港での魚釣りが一番楽しかったようです。私も、子供と二人きりで泊まりの旅行にいく機会もないので、毎年の院内旅行をととても楽しみにしています。

本年度も職員の方に喜んでいただけるような企画をして、自分も楽しんできたいと思っています。



総務部: 森本

奥島團四郎先生のおもいで

常務理事: 前川

2008年に創刊された、『おくじま通信』は今回発行がVol.12との事です。久しぶりの発行となりますので、『名誉院長 奥島團四郎 の思い出』を書いて欲しいと依頼され、簡単にOKしてしまいました。しかし、團四郎先生(翁先生)の逸話は篠崎さん、現看護部長向井さん達の方が山ほどお持ちの事と思いますので、私は、医療以外の事を書いてみたいと思います。

今は、耐震工事+リニューアル工事第一期終了と、電子カルテ導入がようやく一段し、落ち着きを取り戻してきましたが、間もなく工事が終わり、電子カルテ導入を始めようと言う昨年二月末に翁先生が亡くなり、少々混乱があった事を、昨日の事のように思い出します。葬儀には医療関係者ばかりでなくスポーツ界・ライオンズ関係者・神輿守の方々と様々な分野の方々が掛けつけて下さり、職員の方々も救急明けでお疲れの所を参列頂き、改めて感謝申し上げます。

この様に、各方面に顔を出しながら、病院を発展させ、外来・救急もこなし、まさに超人的な活躍をされてきた翁先生ですが、休日には必ず釣りに出ていました。休日以外でも時間があれば出掛けていたようですから、かなり釣りバカ(失礼)!!(釣りのTV番組にも2～3回出演しました。)院長も相当好きなのは間違いなくこの血筋です。翁先生・院長ともに釣りは“鯛釣りじゃ!”の方です。鯛が針にかかった時の引きはとても強いので、大鯛との駆け引きは、まさに鯛釣りの醍醐味ではないでしょうか。大鯛との駆け引きのすえ、釣りあげた達成感は言葉には出来ない爽快感があります。しかし、一日針糸を垂らしていても一匹も上がらない時があります。ただ海を眺め、ひたすら鯛を待つ静かな時間も翁先生の大事な時間だったのでしょうか。

実は、翁先生は魚を食べるのが下手だったらしい。御家族は、翁先生の食べた後にもう一人食べれるといつも言っていました。余談になりますが、院長は猫も跨いで通る(ネコマタ)と言われる位綺麗に魚を食べます。翁先生は晩年「わしは魚はきらいじゃ」と言われたとか、90年も魚を食べてきてなんてこと言うんだと、御家族の話題になったそうです。実際はどうだったのでしょうか?

翁先生の逸話は、皆さんそれぞれお持ちだと思います。もっと面白い話しや、豪快な話やら、どんどん出てくるでしょう。私がまず口火を切らしていただきましたが、皆さんの翁先生にまつわるお話を、色々この紙面で紹介して頂けたらと思います。



名誉院長 奥島 團四郎